

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	疾病論V(精神・小児)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	赤木 恭美 池田 秀幸	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神障害の疾患と子ども特有の疾患の内容について学習し、主要系統的な主要系統的な身体機能のメカニズムと心身相関について学ぶ。						
演習参加状況、レポート課題提出状況、小テスト、並びに筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎・精神看護の展開 別巻 精神保健福祉 専門分Ⅱ小児看護学概論小児臨床看護総論 小児臨床看護各論 医学書院						
インターネットや他業者の教科書参照						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神障害 I 人間のこころのはたらきについて説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 人間のこころのはたらき (1) 人間のこころ諸活動 1) 人格と気質 2) 知能 3) 意識と認知機能 4) 感情			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	こころのしくみと人格の発達について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1) 精神分析と精神力動理論 2) エリクソンの漸成的発達理論 3) 対象関係論 4) ボウルビーの愛着理論 5) コフトの自己心理学 6) 土井健郎の「甘え」理論 3危介入ストレス理論			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	Ⅱ精神症状論と状態像・理解への手がかりについて説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 症状とは何か 2. さまざまな精神症状 1) 思考の障害 2) 感情の障害 3) 意欲の障害 4) 知覚の障害 5) 意識とその障害 6) 記憶とその障害 7) 局在症状			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	Ⅲ精神障害の診断と分類について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 診断と疾病分類			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	Ⅲ精神障害の診断と分類について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	2. さまざまな疾患と障害 1) 統合失調症 2) 気分(感情)障害 3) 神経症性障害、ストレス関連性障害、4) 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 5) その他の障害			

授業の方法		内容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	IV精神科での治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	①治療前に考えておくべきこと②身体療法1)薬物療法2)電気けいれん療法③精神療法④行動療法及びリラクゼーション⑤環境療法 社会療法⑥集団精神療法⑦家族療法		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	V社会の中の精神障害について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	①精神障害と治療の歴史②日本における精神医学・精神医療の流れ③精神障害と文化④精神障害と社会学 VI アルコール依存症及び薬物依存症の治療と精神保健福祉 ①アルコール依存症の現状 ②薬物依存症の現状 ③依存症の治療		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	VIIPTSDと精神保健福祉 VIII児童虐待と精神保健福祉について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護の展開 医学書院	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	①児童虐待の現状②児童虐待の精神病理と社会病理 ③児童虐待の治療・ケア		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児特有の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1. 小児の成長発達 ①成長発達とは②成長発達の読み方③成長発達に影響する因子④成長の評価⑤発達の評価 II. 形態・生理学的特徴 ①新生児・乳児②幼児・学童③思春期・青年期		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	1. 染色体異常 2. 新生児の疾患 3. 代謝性疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	4. 内分泌疾患 5. 免疫疾患、アレルギー疾患 6. 感染症		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	7. 呼吸器疾患 8. 循環器疾患 9. 消化器疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	10. 血液・造血器疾患 11. 悪性新生物		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	12. 腎・泌尿器及び生殖器官疾患 13. 神経疾患		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	III 疾患と検査・治療について説明できる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児臨床看護各論	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定	14. 運動器疾患 15. 皮膚、眼、耳鼻咽喉疾患		